

幌延町問寒別地域づくりビジョン 重点プロジェクトの取り組み評価

検討資料

2022年12月14日

北総研

- 幌延町問寒別地域づくりビジョンでは、これまでの現状把握や議論から、7つの重点プロジェクトと18の具体の取り組みを抽出
- 全てが同列ですぐに開始できるものではないことから、優先順位を検討して進める必要がある
- 優先順位の検討にあたって、声の大きな人の意見だけで決めるのではなく、参加者それぞれが18の具体の取り組みに対して思うことを整理し、議論する必要あり
- 今回「TN法」を用いて18の具体の取り組みを評価し、その結果を基に議論を深める方法を提案する
- 評価基準は次のとおり
 - ①**重要性や効果がある**：自分の負担軽減やくらしやすさ、地域の課題解決などの効果（数が大きくなるほど効果が高い）
 - ②**すぐに取り組めそう**：取り組みのしやすさ（数が大きくなるほどすぐに取り組める）
 - ③**運営が楽しそう**：取り組んで楽しさを感じるか（数が大きくなるほど楽しさ大きい）
- 実施結果：回答時期：令和4年11月8日
回答方法：google フォーム または手書き記載
回答者数：9名

2. 結果

「平均値」は、
意見の真ん中

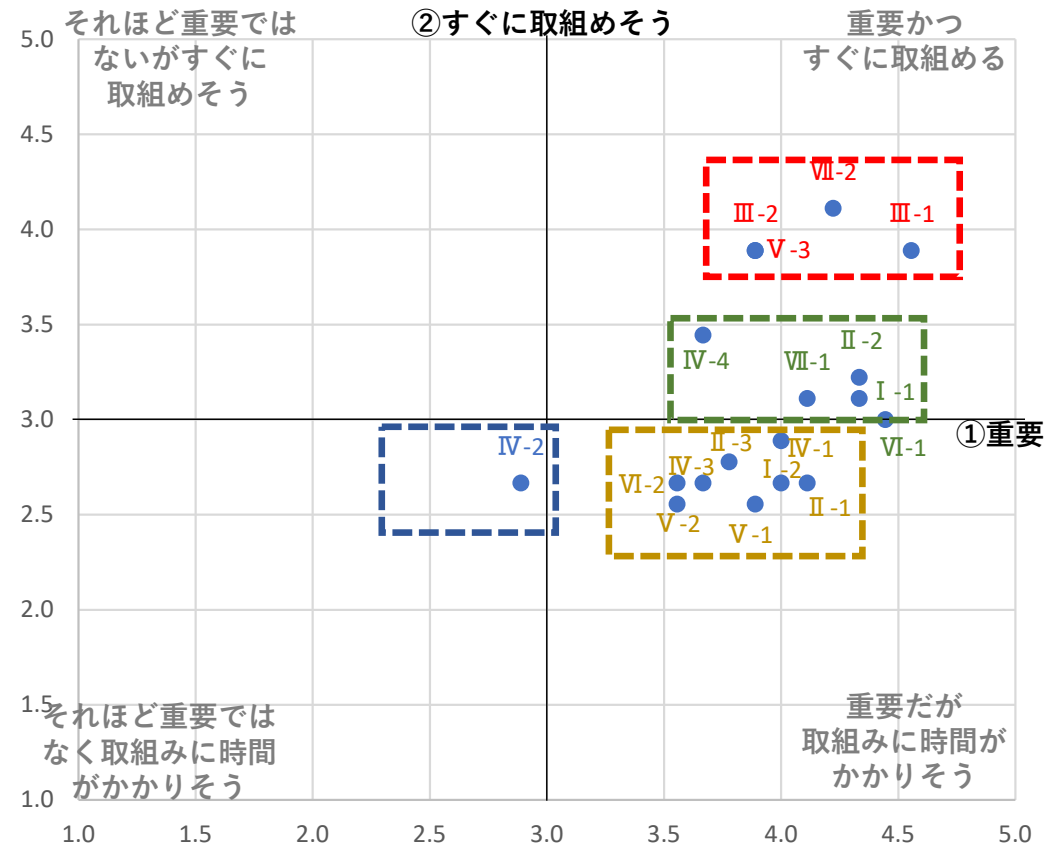
「ばらつき※」は、
意見の差の大きさ
プラスマイナスいくら、とみる

※標準偏差

	①重要性・効果		②すぐ取組めそう		③運営が楽しそう	
	平均値	ばらつき	平均値	ばらつき	平均値	ばらつき
I-1 いつでもみんなが気軽に集まれるたまり場づくり	4.3	0.94	3.1	1.20	3.3	1.25
I-2 しょうがい者や高齢者など地域みんなの活躍の場づくり	4.0	1.15	2.7	1.15	3.2	0.92
II-1 多様な働き方・住まい方に対応した住宅づくり (リモートワークなど)	4.1	1.10	2.7	0.82	3.1	0.87
II-2 地域生活交通、移動の足の確保	4.3	1.33	3.2	1.03	3.3	1.15
II-3 アグリコレクティブハウジング（農村の共同住宅）	3.8	1.03	2.8	0.92	2.9	0.99
III-1 おひさま・ワラベンチャー問寒クラブなど独自の子育て活動の展開	4.6	0.68	3.9	1.10	3.9	0.87
III-2 地域みんながPTAの継続	3.9	1.29	3.9	0.87	3.1	0.74
IV-1 住民による地域のインフラや生活サービスの運営 (交通、公営住宅管理等)	4.0	0.82	2.9	1.52	2.8	1.47
IV-2 役場機能の代替	2.9	1.29	2.7	1.33	2.3	1.05
IV-3 地域運営・活動の企画	3.7	1.25	2.7	0.82	3.1	1.10
IV-4 地域の情報収集と発信（情報端末の活用など）	3.7	1.15	3.4	0.83	3.3	0.94
V-1 人材の融通としごと・サービスの共同化（共同配食、人材確保・育成など）	3.9	0.74	2.6	1.07	2.7	1.15
V-2 新たな働き方による労働力の確保（プチビジネスハローワークなど）	3.6	1.26	2.6	1.07	2.8	0.79
V-3 土地の活用による共同果樹園（ブルーベリーなど）	3.9	0.99	3.9	0.99	3.6	0.96
VI-1 既存施設の活用と空き家・空き店舗のリノベーションによる小さな多機能拠点づくり	4.4	0.68	3.0	1.15	3.3	1.05
VI-2 施設などの一体的管理によるネットワーク化	3.6	0.68	2.7	0.94	2.6	1.07
VII-1 関係人口による良さの発見と地域内外への発信	4.1	0.87	3.1	1.29	3.1	1.29
VII-2 「といかん市」を使った地域の良さの再発見	4.2	0.92	4.1	0.87	3.6	1.17

①重要性 × ②すぐに取り組みそう

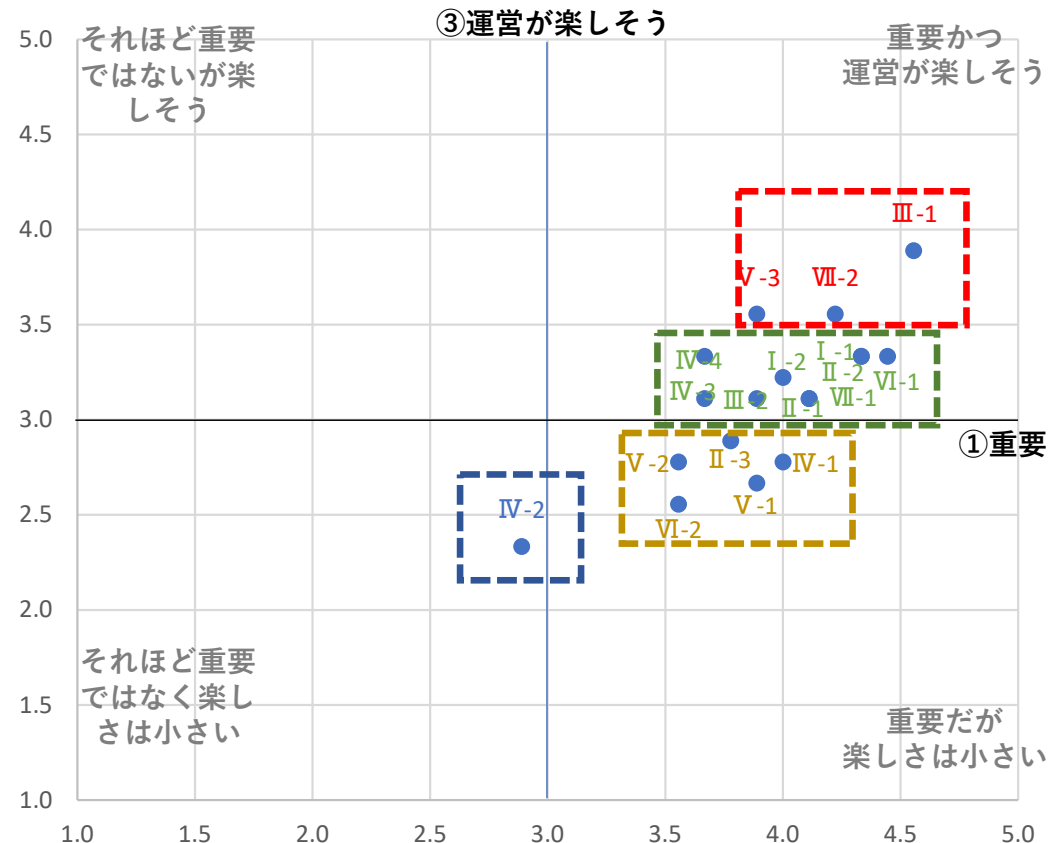
	①重要性・効果		②すぐ取組める	
	平均値	ばらつき	平均値	ばらつき
I-1 いつでもみんなが気軽に集まれるたまり場づくり	4.3	0.94	3.1	1.20
I-2 しょうがい者や高齢者など地域みんなの活躍の場づくり	4.0	1.15	2.7	1.15
II-1 多様な働き方・住まい方に対応した住宅づくり（リモートワークなど）	4.1	1.10	2.7	0.82
II-2 地域生活交通、移動の足の確保	4.3	1.33	3.2	1.03
II-3 アグリコレクティブハウジング（農村の共同住宅）	3.8	1.03	2.8	0.92
III-1 おひさま・ワベンチャー・問寒クラブなど独自の子育て活動の展開	4.6	0.68	3.9	1.10
III-2 地域みんながPTAの継続	3.9	1.29	3.9	0.87
IV-1 住民による地域のインフラや生活サービス運営（交通、公営住宅管理等）	4.0	0.82	2.9	1.52
IV-2 役場機能の代替	2.9	1.29	2.7	1.33
IV-3 地域運営・活動の企画	3.7	1.25	2.7	0.82
IV-4 地域の情報収集と発信（情報端末の活用など）	3.7	1.15	3.4	0.83
V-1 人材の融通としごと・サービスの共同化（共同配食、人材確保・育成など）	3.9	0.74	2.6	1.07
V-2 新たな働き方による労働力の確保（プチビジネスハローワークなど）	3.6	1.26	2.6	1.07
V-3 土地の活用による共同果樹園（ブルーベリーなど）	3.9	0.99	3.9	0.99
VI-1 既存施設の活用と空き家・空き店舗のリノベーションによる小さな多機能拠点づくり	4.4	0.68	3.0	1.15
VI-2 施設などの一体的管理によるネットワーク化	3.6	0.68	2.7	0.94
VII-1 関係人口による良さの発見と地域内外への発信	4.1	0.87	3.1	1.29
VII-2 「といかん市」を使った地域の良さの再発見	4.2	0.92	4.1	0.87



- いずれも高評価[III-1, III-2, V-3, VII-2]、特に[VII-2といかん市]はばらつきを考えても3以上の評価。既存の取組みや取組み始めのものが多い。⇒すぐに取り組めるため活動の核として実践・継続
- 重要性が認識されているがすぐ取組めるか賛否の分かれる取組み[I-1, II-2, IV-4, VI-1, VII-1] ⇒すぐに取り組める方法の検討や、できる人から取り組むなどにより実施
- 重要性が認識されているが時間がかかりそうと考えられ評価の分かれる取組み[I-2, II-1, II-3, IV-1, IV-3, V-1, V-2, VI-2] ⇒焦らずに時間をかけて検討・実施
- [IV-2役場機能の代替]については低評価 ⇒必要性、実施する意義(利便性、収益など)を個別に検討

①重要性 × ③運営が楽しそう

	①重要性・効果		③運営が楽しそう	
	平均値	ばらつき	平均値	ばらつき
I-1 いつでもみんなが気軽に集まれるたまり場づくり	4.3	0.94	3.3	1.25
I-2 しょうがい者や高齢者など地域みんなの活躍の場づくり	4.0	1.15	3.2	0.92
II-1 多様な働き方・住まい方に対応した住宅づくり（リモートワークなど）	4.1	1.10	3.1	0.87
II-2 地域生活交通、移動の足の確保	4.3	1.33	3.3	1.15
II-3 アグリコレクティブハウジング（農村の共同住宅）	3.8	1.03	2.9	0.99
III-1 おひさま・ワラベンチャー-問寒クラブなど独自の子育て活動の展開	4.6	0.68	3.9	0.87
III-2 地域みんながPTAの継続	3.9	1.29	3.1	0.74
IV-1 住民による地域のインフラや生活サービス運営（交通、公営住宅管理等）	4.0	0.82	2.8	1.47
IV-2 役場機能の代替	2.9	1.29	2.3	1.05
IV-3 地域運営・活動の企画	3.7	1.25	3.1	1.10
IV-4 地域の情報収集と発信（情報端末の活用など）	3.7	1.15	3.3	0.94
V-1 人材の融通としごと・サービスの共同化（共同配食、人材確保・育成など）	3.9	0.74	2.7	1.15
V-2 新たな働き方による労働力の確保（プチビジネスハローワークなど）	3.6	1.26	2.8	0.79
V-3 土地の活用による共同果樹園（ブルーベリーなど）	3.9	0.99	3.6	0.96
VI-1 既存施設の活用と空き家・空き店舗のリノベーションによる小さな多機能拠点づくり	4.4	0.68	3.3	1.05
VI-2 施設などの一体的管理によるネットワーク化	3.6	0.68	2.6	1.07
VII-1 関係人口による良さの発見と地域内外への発信	4.1	0.87	3.1	1.29
VII-2 「といかん市」を使った地域の良さの再発見	4.2	0.92	3.6	1.17



- [III-1, V-3, VII-2]は重要かつ楽しさが備わる。[III-1おひさま・ワラベンチャー, V-3共同果樹園,]はばらつきを考えても3以上
⇒モチベーションを維持できる活動の核として実践・継続
- 重要性が認識されているが運営が楽しいかどうか賛否の分かれる取組み[I-1, I-2, II-1, II-2, III-2, IV-3, IV-4, VI-1, VII-1]
⇒楽しく運営できる方法を検討して実施
- 重要性が認識されているが楽しだが小さいと想定される取組み[II-3, IV-1, V-1, V-2, VI-2]
⇒楽しみ以外のモチベーションや実施する意義などを確認しつつ実施
- IV-2役場機能の代替については低評価
⇒必要性、実施する意義(利便性、収益など)、モチベーション等を個別に検討

3. まとめ

	①重要性×②すぐに取り組みそう	①重要性×③運営が楽しそう
I-1 いつでもみんなが気軽に集まれるたまり場づくり	すぐに取り組める方法の検討や、できる人から取り組むなどにより実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
I-2 しょうがい者や高齢者など地域みんなの活躍の場づくり	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
II-1 多様な働き方・住まい方に対応した住宅づくり（リモートワークなど）	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
II-2 地域生活交通、移動の足の確保	すぐに取り組める方法の検討や、できる人から取り組むなどにより実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
II-3 アグリコレティブハウジング（農村の共同住宅）	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しみ以外のモチベーションや実施する意義などを確認しつつ実施
III-1 おひさま・ワベンチャー間寒クラブなど独自の子育て活動の展開	すぐに取り組めるため活動の核として実践・継続	モチベーションを維持できるため活動の核として実践・継続
III-2 地域みんながPTAの継続	すぐに取り組めるため活動の核として実践・継続	楽しく運営できる方法を検討して実施
IV-1 住民による地域のインフラや生活サービス運営（交通、公営住宅管理等）	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しみ以外のモチベーションや実施する意義などを確認しつつ実施
IV-2 役場機能の代替	必要性、実施する意義(利便性、収益など)を個別に検討	必要性、実施する意義(利便性、収益など)、モチベーション等を個別に検討
IV-3 地域運営・活動の企画	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
IV-4 地域の情報収集と発信(情報端末の活用など)	すぐに取り組める方法の検討や、できる人から取り組むなどにより実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
V-1 人材の融通としごと・サービスの共同化（共同配食、人材確保・育成など）	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しみ以外のモチベーションや実施する意義などを確認しつつ実施
V-2 新たな働き方による労働力の確保（プチビジネスハローワークなど）	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しみ以外のモチベーションや実施する意義などを確認しつつ実施
V-3 土地の活用による共同果樹園（ブルーベリーなど）	すぐに取り組めるため活動の核として実践・継続	モチベーションを維持できるため活動の核として実践・継続
VI-1 既存施設の活用と空き家・空き店舗のリノベーションによる小さな多機能拠点づくり	すぐに取り組める方法の検討や、できる人から取り組むなどにより実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
VI-2 施設などの一体的管理によるネットワーク化	焦らずに時間をかけて検討・実施	楽しみ以外のモチベーションや実施する意義などを確認しつつ実施
VII-1 関係人口による良さの発見と地域内外への発信	すぐに取り組める方法の検討や、できる人から取り組むなどにより実施	楽しく運営できる方法を検討して実施
VII-2 「といかん市」を使った地域の良さの再発見	すぐに取り組めるため活動の核として実践・継続	モチベーションを維持できるため活動の核として実践・継続